



第66号

令和7年1月31日発行

センター会員数

(令和7年1月10日現在)

項目	総数	男	女
会員総数	745	485	260
白河本所	415	273	142
西郷支所	177	117	60
表郷事務所	61	37	24
大信事務所	45	30	15
東事務所	47	28	19



新年おめでとうございます。
穏やかな新年を迎え、会員の皆様方のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。

昨年は、猛暑と自然災害に苦しめられた1年でしたが、皆様のご努力により事業目標が達成できるまでの状況に推移しておりますことに、改めて心より感謝申し上げます。

シルバー人材センターを取り巻く環境も、大きく変化しようとしております。

まず、消費税に関するインボイス制度の制定に始まり、会員の皆様を法律的に守るフリーランス法が施行され、それに伴う契約方法も変えざるを得なくなりました。加えて公益法人制度もより経営的で、透明性の高い組織に改正される予定になつております。

会員の皆様と、色々な機会を設定し、ご納得いくまで話し合いを継続していきたいと思つております。



理事長 秩川 守

新年のご挨拶

シルバー互助会親睦旅行

新型コロナの影響もあり、しばらく開催が見合わされていた互助会親睦旅行が、11月19・20日の2日間、5年ぶりに開催されました。今回の行先は松島でした。

初日は寒風吹く中、30名の会員・職員を乗せたバスが8時前に小峰城駐車場を出発し、まずは最初の目的地、角田宇宙センターに到着。見学後、閑上港にて昼食をとり、かまぼこ屋でお土産を買うと、塩釜周辺を散策しながら浦霞酒蔵で宴会のリハーサルを終えて、ホテル壮観へ到着。

湯量たっぷりの大浴場・露天風呂を満喫した後は、お待ちかねの大宴会の始まり！美味しいお料理とお酒で胃袋を満たすと、カラオケや抽選会で大盛り上がり、明日への英気を養いました。

2日目は、まず松島の市場を見学し、定義山を目指します。定義山では定義如来西方寺を見学、庄巻の総ヒバ作りの五重塔を見て、帰路へつき、15時30分に小峰城駐車場に到着。事故やトラブルもなく、参加された方々も非常に満足していただいた2日間でした。

来年以降も親睦旅行を開催する予定ですので、思い出づくりにぜひともご参加ください！



令和7年互助会新年会

令和7年の互助会新年会が1月17日(金)、「東京第一ホテル新白河」で、白河市長、西郷村長、市村両議長をご来賓としてお迎えし、約80名が参加し、盛大に開催されました。

白河市長、西郷村長、白河市議会議長からの祝辞を賜り、続いて虹繚宏松宝（会員・船山里子さん）さんに祝舞「弥栄の舞」を舞っていただき、西郷村議会議長の乾杯の音頭から新年会が始まり、表郷ギタークラブそれいゆ（会員・生駒優さん、仁平孝義さん、平山雅雄さん）によるギター演奏、カラオケや大抽選会など、各種余興で大いに盛り上がりました。



※なお、親睦旅行と新年会の写真は、白河本所にて見ることができます。希望される方にはUSBをお貸しますので、写真屋等で現像してください。

会員手作りの門松を寄贈しました

西郷支所は12月25日(水)、会員の白土道生さん、小針久昭さん、菊地征吉さん、大島昭教さんの会員4名と、徳田西郷支所長で西郷村役場に門松を寄贈しました。



職員手作りの門松を寄贈しました

根本東事務所長と藤井職員が手作りした門松を白河・翠楽苑とお城山公園・二ノ丸茶屋に寄贈しました。



西郷村長
高橋廣志

明けましておめでとうございます。
公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの皆様方におかげましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
また、日頃より、その豊富な経験知識、そして卓越した技能を活かし、地



白河市長
鈴木和夫

域の発展に貢献いただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。
さて、総務省によりますと、2025・2%となりました。75歳以上の後期高齢者に限っても11・4%と9人に1人が就業しています。また、就業者における高齢者の割合は13・5%であり、実に、就業者の7人に1人を高齢者が占めている状況です。

人口減少による労働市場の人手不足などから、高齢者が活躍する場は増え

ております。働き意欲がある高齢者と仕事

を引き合わせるシルバー人材センター

新年のご挨拶

シルバー人材センターの皆さまには、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者の就業機会の創出にご尽力いただき、会員の皆さまには豊かな知識と経験を活かしてご活躍いただいていることに、深く感謝を申し上げ、心から敬意を表する次第であります。

現在の社会経済情勢は、急速に進む少子高齢化、人口減少や企業の定年延長・再雇用制度による雇用情勢の変化、気候変動に伴う自然災害の発生、とからお慶び申し上げます。また、日頃から村行政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人白河・西郷広域シルバー人材センターの皆さまにおかれま

上

す。

西郷村長 高橋廣志

は、経済が成熟した今、考えるべきは、希望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ることができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ることができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり、その機会を提供するシル

バー人材センターの価値が今後益々高

くこと

が解消する切り札として、大きな期待

が寄せられています。

また、最近よく「豊かさ」という言葉を耳にするようになりました。私たち

はこれまで、経済的な豊かさを追

求めてきましたが、人口が減少に転じ

経済が成熟した今、考えるべきは、希

望や感動、生きがい、誇りなど生きる

上

で欠かせない「真の豊かさ」を感じ

ことができます。社会を創ることであろ

うと思います。特に、就業や社会参加

は、その実現に向けた重要な柱のひと

つであり

シルバーだより笑顔
令和7年1月31日

○損害賠償事故
・草刈り作業中の事故 2件

事故事例①
飛び石により、走行中の自動車の窓ガラスを破損させた。安全対策が不十分であった。

対応策
飛散防止ネットの使用と飛び石の恐れがある場所については、手作業で行う。

事故事例②
飛び石により、走行中の自動車の窓ガラスを破損させた。安全対策が不十分であった。

対応策
飛散防止ネットは使用しているが、飛び石により、作業現場付近に駐車してあつた自動車の窓ガラスを破損させた。事前に、作業日の通知と車の移動を依頼していたが、予定より早く作業を行つたため、車の移動が不十分であった。

対応策
予定を変更し作業する場合は、再度、発注者に確認し、安全が確保されてから作業を行うようになります。

自転車に乗る際は注意!
令和6年11月1日より、自転車での酒気帯び運転に対する罰則が導入され、すでに県内では発されています。

『3年以下の懲役または50万円以下の罰金』となります。また、お酒を飲んでいるのを知っています。

体調管理に
気を付けましょう

寒い季節になると、ヒートショックの危険性が高まります。不整脈・脳卒中・心筋梗塞などの症状を引き起こし、最悪の場合、死に至ります。リンナイ株式会社の調査では、福島県は8

割の人がヒートショックについて知っているものの、独自に公表している診断テスト(10問中5問以上該当でヒートショックの危険性がある入浴方法)によると、回答した人の5割以上がヒートショック予備軍となり、これは全国で3番目に多い結果となりました。

予防としては、事前に浴室を温めておく、入浴前に水分補給をする(アルコールはNG)、いきなり湯船に入らず、手足からお湯をかけていく、などとなります。

また、近年ヒートショック以上に入浴事故の原因とされるのが、入浴中の熱中症です。41度で入浴すると30分、42度だと25分程度体温が40度を越え、41度で入浴すると30分、42度だと25分程度体温が40度を越え、こります。入浴前後の水分補給を行い、長風呂をしないようにするか、長く入る方は、ぬるめにするようにしましょう。

入浴中に心肺停止に至る事故の割合は、夏場の10倍近くになります。対策をして、安全に過ごしましょう。

令和6年度 事故状況(令和6年8月～12月)

令和6年度 講習会実施報告 サポート事業推進員 吉畠龍彦、小林仁一

今年度ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。来年度も様々な講習会を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

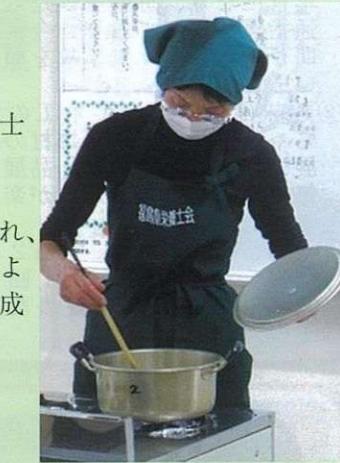
1 障子張替え講習会

- ・8月23日(金) シルバー本所 参加者 8名
- ・講師: 小守 孝雄氏 (シルバー会員)
- 皆さん熱心に実技に取り組み、活発に質問していました。



4 高齢者向け料理講習会

- ・10月25日(金) 産業サポート白河 参加者 10名
- ・講師: 福島県栄養士会 県南支部長 三森 美智子 氏
- 3グループに分かれ、協力しながら手際よく1時間で5品完成しました。



2 普通救命(AED)講習会

- ・9月10日(火) 白河市立図書館 参加者 9名
- ・講師: 白河消防署員
- いつ何が起こるかわかりません。いざという時のため、皆さんも受講しておきませんか?



5 介護予防フォローアップ講習会

- ・11月5日(火) 白河市立図書館 参加者 6名
- ・講師: 介護福祉士 小山田 米子 氏
- 前回の介護研修会後のフォローアップ。2班に分かれディスカッションしました。



3 剪定講習会

- ・9月27日(金) 表郷総合運動公園 参加者 12名
- ・講師: 小林 重雄氏 (シルバー会員)
- 剪定するものとしないものを習いながら、剪定を実施。4種類の剪定を行いました。



6 接遇講習会

- ・11月26日(火) 白河市立図書館 参加者 13名
- ・講師: キャリアリバー代表 鈴木 修子 氏
- 講習を受け、4グループに分かれディスカッション。就業に生かしましょう。



街頭啓発活動

10月1日(火)に、ヨークベニマル横町店・メガステージ店、ペイシア白河店、イオン白河西郷店の4カ所で、理事・役員がチラシとティッシュペーパーを配り、お買い物に来たお客様に会員募集・お仕事募集の啓発活動を行いました。チラシ配りにより、会員拡大、就業拡大につながり、今後の励みとなります。



奉仕作業

各地区で、奉仕作業が実施されました。白河・西郷地区では5年ぶりとなる奉仕作業となりました。多くの会員の方にご参加いただき、ありがとうございました。

白河地区では白河駅前、西郷地区では新白河駅前を、表郷地区では犬神ダムを、東地区では東風の台運動公園を清掃しました。



新入会員紹介 (令和6年8月1日～令和7年1月10日)

白河地区		西郷地区		表郷地区		大信地区		東地区	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
10	10	2	4	2	0	0	2	0	0

男性14名 女性 16名 合計30名

謹んでご冥福をお祈りいたします
白河地区 三森 繁様
三浦 紀雄様
西郷地区 鈴木康三郎様

第3回シルバー作品展

10月5日(土)、10:00～15:00に、第3回会員作品展が、マイタウン白河地下大会議室で開催されました。約300点の作品が展示され、5時間という短い時間でしたが、100名を超える来場者があり、会員手作りの作品に感心し、見入っていました。



女性部会活動報告

女性部会では今年度、8月23日に『体操教室（レクダンス）』、9月27日に『わくわくサロンと練り切り教室』、12月11日に『軍手を使った干支人形作り教室』を開催いたしました。会員だけでなく、これから入会を考えている方にも多くご参加いただき、定員以上の申込みがあるほど、大盛況でした。

また、1月20日には、ビックパレットふくしまにて、福島県シルバー連合会主催の『女性の集い』が開催され、みちのく工房が出展しました。

今年度最後の教室として、2月18日にプロの講師を招いて『メイクアップ教室』を予定しております。



体操教室



干支人形作り教室

練り切り教室

女性の集い

「配分金に対する確定申告について」

確定申告の時期が近づいてまいりました。シルバー人材センター会員の配分金収入は、所得税法上、「雑所得」とみなされ、上限55万円まで控除されます。

「配分金証明書」を送付しておりますので確定申告は必ず行うようお願いします。

*配分金以外の「雑所得」または「事業所得」がある場合は、最寄りの税務署にお尋ねください。

「派遣就業の源泉徴収票について」

県連合会より源泉徴収票が1月末に発送されますので、大切に保管してください。万が一紛失し、再発行が必要な場合は、速やかにご連絡ください。再発行されるまで時間がかかります。

「配分金明細書について」

配分金明細書が必要な方は、毎月15日以降に電話連絡のうえ、各事務所でお受け取りください。今後は、smile to smileで、パソコン・スマートフォンから確認できるようにする予定です。

配分金支払い日		
2月20日(木)	4月18日(金)	6月20日(金)
3月19日(水)	5月20日(火)	7月18日(金)

*派遣就業の賃金支払い日は、勤務日の翌月末日となります。

事務局からのお知らせ

会費について

毎年会員の皆さんに納入していただいている会費は、年度ごとに納入となっております。令和7年度分の会費は4月1日以降に納入をお願いいたします。※会費3千円(年会費2千円、互助会費1千円)

ご夫婦で会員となっており、申請された方は、それぞれ2千円(年会費・互助会費1千円ずつ)となります。

フリーランス法施行と、smile to smile導入、契約方法の見直しについて

11月1日にフリーランス法が施行されましたが、前号でお知らせしましたように、会員の皆さんはフリーランス法の対象となります。

この法律は、フリーランスの方(シルバー会員)が、不当な不利益を受けることなく、働くことができる環境を整備するため、主に発注者に対する規制を定めた法律です。

施行に伴い、会員の皆さんが安心・安全に就業できる環境を整備するために、今後発注者との契約方法を見直す方向で進められています。ただし、契約の見直しによって、就業の仕方が現在と大きく変わることは、基本的にはありません。今後、新たな契約方法に変更する時期が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

また、フリーランス法施行に伴い、会員への就業条件明示が必要となるため、smile to smileの利用を推進していく予定です。使い方の講習会を開催予定ですので、ぜひともご参加ください。

事務局からのショートメールについて

事務局から会員の皆さんへ、お知らせを携帯電話のショートメールで送ることがあります。

○ドコモ、au(UQ含む)、楽天モバイルの携帯の方 050-5491-4105からメッセージが届きます。

○ソフトバンク(Yモバイル含む)の携帯の方 242244からメッセージが届きます。

イベント等の案内や募集についてになりますので、番号のご登録をお願いいたします。

上記電話番号へ返信はできませんので、気になることがありましたら、事務局へお問い合わせください。

なお、上記以外の番号からシルバー人材センターを名乗るメールが来た場合は、絶対に開かないでください。

鈴木 金澤 河野
事務局 編集部会 小林 大塚 今野
修一 隆夫 千恵子 知二 山本 精一 透
藤井 義晴

こうして新年を迎えることが出来るのは、幸せなことだと思います。しかししながら、千变万化の現代社会、さらに物価高も加わり、私たち高齢者は厳しい生活環境下に置かれているのが現状です。お正月早々、暗い話題になってしましました。せめて今年は気持ちはかも知れません。今年の目標の一歩としてみてはどうでしょうか。「始めるから始まる」です。

シルバーの仕事も、新しいものにチャレンジしてみてはどうですか。新たな「つながり」が生まれるかも知れません。今年の目標の一つとしてみてはどうしょう。「始めるから始まる」です。

あ
と
が
き